

# 第55回日本東洋心身医学研究会

## プログラム

テーマ

## 術ありて学あり

開催日時

平成31年3月2日(土) 12:40~18:20

会場


品川インターシティホール

〒108-0075 東京都港区港南2-15-4

03-5479-0750

第55回日本東洋心身医学研究会

会長 牧野 真也(トヨタ記念病院)

共催：日本東洋心身医学研究会  株式会社ツムラ

©日本東洋心身医学研究会 ホームページアドレス  
<http://www.k-kenkyukai.com/toyoshinshin/>

# 第55回日本東洋心身医学研究会 タイムスケジュール

|       |  |
|-------|--|
| 12:40 | 開会の辞                                     |
| 12:45 | 一般演題セッションⅠ 〈40分〉<br>《5演題》<br>(6分口演・2分質疑) |
| 13:25 | 一般演題セッションⅡ 〈35分〉<br>《4演題》<br>(6分口演・2分質疑) |
| 14:00 | 休憩 〈15分〉                                 |
| 14:15 | 理事会報告ならびに研究奨励賞授与式 〈15分〉                  |
| 14:30 | シンポジウム 〈60分〉<br>漢方薬によるストレス対策             |
| 15:30 | 一般演題セッションⅢ 〈35分〉<br>《4演題》<br>(6分口演・2分質疑) |
| 16:05 | 休憩 〈15分〉                                 |
| 16:20 | 教育講演 〈30分〉                               |
| 16:50 | 特別講演 〈40分〉                               |
| 17:30 | 一般演題セッションⅣ 〈35分〉<br>《4演題》<br>(6分口演・2分質疑) |
| 18:05 | EBM作業チーム報告 〈10分〉                         |
| 18:15 | 閉会の辞                                     |
| 18:20 |  |

学術集会終了後、情報交換会を予定しております。

# 第 55 回日本東洋心身医学研究会 プログラム

◆ 会期：平成 31 年 3 月 2 日(土) 12:40~18:20

◆ 会場：品川インターシティホール (東京都港区港南 2-15-4)

◆ 第 55 回会長：牧野 真也 (トヨタ記念病院)

開会の辞 第55回 会長 牧野 真也 (トヨタ記念病院) (12:40~12:45)

■一般演題 I (12:45~13:25)

座長：赤林 朗 (東京大学)

## 1. 動物行動学的アプローチによる耳鳴に対する漢方治療

岐阜県総合医療センター 産婦人科・漢方外来 佐藤 泰昌

## 2. 発達障害者を養育する母親が呈した抑うつ状態への漢方治療経験

桜クリニック<sup>1)</sup>、センブククリニック<sup>2)</sup>

○楠木 将人<sup>1)</sup>、千福 貞博<sup>2)</sup>

## 3. 漢方製剤を用いて抗不安薬をやめることができた高齢者の1例

香川県立保健医療大学看護学科 塩田 敦子

## 4. SSRI 離脱症候群と思われる症状に連珠飲(苓桂朮甘湯合四物湯)が有効であった 1 症例

つるぎ町立半田病院 産婦人科

○木村 光宏、新居 真理、土肥 直子、沖津 修

## 5. 動悸や不安感など妊娠中の心身症状に、漢方治療を行った6症例

医療法人明珠会 札幌白石産科婦人科病院<sup>1)</sup>

朋佑会札幌産科婦人科<sup>2)</sup>、札幌医科大学麻酔科<sup>3)</sup>

○武田 智幸<sup>1)</sup>、佐野 敬夫<sup>2)</sup>、渡辺 廣昭<sup>3)</sup>

座長：浅川 明弘 (鹿児島大学)

6. 治療抵抗性レストレスレッグス症候群に漢方治療が奏功した1症例

えのもとクリニック<sup>1)</sup>、センプククリニック<sup>2)</sup>

○福原 慎也<sup>1)</sup>、榎本 康博<sup>1)</sup>、千福 貞博<sup>2)</sup>

7. レビー小体型認知症の起立性低血圧に漢方薬が奏効した1例

済生会横浜市南部病院 神経内科<sup>1)</sup>

小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター<sup>2)</sup>

○中江 啓晴<sup>1)</sup>、草鹿砥 宗隆<sup>2)</sup>、小菅 孝明<sup>2)</sup>

8. 自覚的ものわすれと軽度認知障害における漢方（エキス剤）治療の有用性

泉病院・脳神経科<sup>1)</sup>

金匱会診療所<sup>2)</sup>

○小田野 行男<sup>1)</sup>、前谷津 文雄<sup>1)</sup>、浅利 まみ<sup>1)</sup>、山口 さや香<sup>1)</sup>、吉 歴人<sup>1)</sup>  
三浦 宰<sup>1)</sup>、松橋 明<sup>1)</sup>、岩淵 由香<sup>1)</sup>、荻原 緑<sup>1)</sup>、引地 顕三<sup>1)</sup>、桜井 宏子<sup>1)</sup>  
関口 すみれ子<sup>1)</sup>、長谷部 誠<sup>1)</sup>、針ヶ谷 哲也<sup>2)</sup>、山田 享弘<sup>2)</sup>

9. 薬物乱用頭痛の東洋医学的特徴

埼玉医科大学 神経内科<sup>1)</sup>、埼玉医科大学 東洋医学科<sup>2)</sup>、埼玉医科大学 医学情報センター<sup>3)</sup>

○光藤 尚<sup>1)</sup>、三宅 晃史<sup>1)</sup>、伊藤 康男<sup>1)</sup>、山元 敏正<sup>1)</sup>、荒木 信夫<sup>1)</sup>  
磯部 秀之<sup>2)</sup>、椎橋 美智雄<sup>3)</sup>

《 休 憩 》

(14:00~14:15)

理事会報告ならびに日本東洋心身医学研究会研究奨励賞授与式

(14:15~14:30)

## ■シンポジウム：漢方薬によるストレス対策

(14:30~15:30)

座長：芦原 睦(中部労災病院)、西田 慎二(にしだクリニック)

### ストレス関連疾患における冷えと漢方治療

鞍手クリニック 千々岩 武陽

### 柴胡剤の活用

郡上市民病院 心療内科(精神科) 森清 慎一

### 加味帰脾湯による脳視床下部オキシトシンニューロンに対する作用

福島県立医科大学・病態制御薬理医学講座 下村 健寿

### メンタルヘルス不調者に対する加味帰脾湯～ストレスチェック制度を踏まえて

中部労災病院 MHC 心療内科 芦原 睦

## ■一般演題Ⅲ

(15:30~16:05)

座長：村松 芳幸(新潟大学)

### 10. 心筋梗塞の治療後も持続する胸部症状に対し漢方薬が奏功した1例

東邦大学医療センター大森病院 心療内科<sup>1)</sup>、中部労災病院 心療内科<sup>2)</sup>

○上野 孝之<sup>1)</sup>、芦原 睦<sup>2)</sup>、都田 淳<sup>1)</sup>、中村 祐三<sup>1)</sup>、竹内 武昭<sup>1)</sup>、端詰 勝敬<sup>1)</sup>

### 11. 漢方薬単味で効果が認められた難治性 burning mouth syndrome の1症例

大山記念病院 脳神経外科・リハビリテーション科 上田 徹

### 12. 当帰四逆加呉茱萸生姜湯が有効であった2症例

九州大学病院心療内科 山下 真

### 13. 原因不明の激しい疼痛に漢方方剤が奏功した2症例

まきメンタルクリニック 西崎 真紀

《 休 憩 》

(16:05~16:20)

## ■教育講演

(16:20~16:50)

座長：山岡 昌之(日本摂食障害治療研究所)

### 東洋の叡智が現代に蘇る～オキシトシン健康法～

統合医療 クリニック徳 高橋 徳

## ■特別講演

(16:50~17:30)

座長：牧野 真也 (トヨタ記念病院)

‘漢方’は診療を豊かにする

大野クリニック 大野 修嗣

## ■一般演題Ⅳ

(17:30~18:05)

座長：杵淵 彰 (青山杵淵クリニック)

14. 希死念慮を鍼治療で思いとどめさせた2症例

朋佑会札幌産科婦人科 佐野 敬夫

15. DSM5 身体症状障害／体感幻覚幻痛／統合失調感情障害優勢不完全型線維筋痛症  
に対する漢方製剤と各種中枢神経作動性西洋薬と神経ブロック注射・経絡注射と  
認知行動療法（マインドフルネス等）施行症例報告

寺田鳳実会 社団 寺田クリニック 寺田 壮治

16. 腹部大動脈瘤手術を契機に発症し、西洋学的治療に難渋した、掻痒感、精神症状、  
関節痛、メマイ、強い手足の冷えに対し、東洋学的治療を試み奏功した1例

富士クリニック 藤田 周一郎

17. ト라우マを背景とするフラッシュバックへの漢方治療経験—神田橋処方を用いて—  
経過報告

スタジオ リカ クリニック 田中 理香

## ■EBM作業チーム報告

(18:05~18:15)

座長：岡 孝和 (国際医療福祉大学)

皮膚科心身症に対する漢方薬のEBM

近畿大学医学部皮膚科学教室 柳原 茂人

閉会の辞 第55回 会長 牧野 真也 (トヨタ記念病院)

(18:15~18:20)

情報交換会



## 会場案内図



電車（JR在来線・新幹線および京急）でご来館の方法

- ①JRおよび京急で『品川駅』下車。港南口へお進みください。
- ②港南口を出ますと、そのまま品川インターシティ2Fのスカイウェイに続く歩道橋があります。
- ③品川インターシティA棟の楕円形のビルがあり、手前の壁面にビル名の表示があります。  
※ステンレスの看板の矢印にそって、スカイウェイを奥に直進してください。  
(A棟ビル内には入らず、セントラルガーデン沿いのスカイウェイをお進みください)
- ④ホールのご案内がありますので、階段を下り、自動ドアを入るとホールの正面入口がございます。  
(ホールはC棟となりのホール棟がございます)

- \*一般講演は発表6分、質疑2分です。
- \*日本心身医学会認定「心身医療専門医」および認定医の更新（3単位）
- \*日本心身医学会・日本心療内科学会合同「心療内科専門医」の更新（3単位）
- \*会員（年会費 2,000円、参加費 1,000円）、非会員（参加費 5,000円）  
※当日、受付にて徴収いたします。
- \*学術集会終了後、情報交換会を予定しております。

## 学術集会共催事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11  
株式会社ツムラ 学術企画部内  
TEL：03-6361-7187（直通）